

作成日 : 2013 年 3 月 28 日
改訂日 : 2025 年 5 月 30 日

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称 : ルナウイング (ステイン clear)
会社名 : YAMAKIN株式会社
住所 : 〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町 3 番 7 号
電話番号 : 06-6761-4739
FAX番号 : 06-6761-4743

【2. 危険有害性の要約】

GHS 分類

健康に対する有害性

・皮膚感作性 : 区分 1

ラベル要素

・表示 :



・注意喚起語 : 警告

・危険有害性情報 : 発疹、皮膚炎等のアレルギー病状を引き起こす可能性のあるモノマー成分を含有している。アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ。

注意書き

・安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

この製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。

換気の良い区域でのみ使用すること。

適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

粉じん、ヒューム、蒸気を吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

・応急措置 : 飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚に付着した場合、皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを求めるこ。

吸入した場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受けること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

・保管 : 容器を密閉して保管すること。施錠して保管すること。

・廃棄 : 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

【3. 組成及び成分情報】

单一製品・混合の区別 : 混合物
 成分及び含有量 :

化学物質名	化学式	含有率 wt%	CAS No.
ウレタンジメタクリレート	C ₂₂ H ₃₆ N ₂ O ₈	76~80	72869-86-4
トリエチレングリコールジメタクリレート	C ₁₄ H ₂₂ O ₆	21~22	109-16-0
メタクリル酸 2-(ジメチルアミノ)エチル	C ₈ H ₁₅ NO ₂	< 1	2867-47-2
カンファーキノン	C ₁₀ H ₁₄ O ₂	< 1	10373-78-1

【4. 応急措置】

- 目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 直ちに、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 水又は微温湯で十分洗い落とす。
- 吸入した場合 : 被災者をただちに新鮮な空気の場所に移動させ、よくうがいを行う。
- 飲み込んだ場合 : 速やかに口をすすぎ、口中をよく洗うこと。
 痛みが続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

【5. 火災時の措置】

- 消火剤 : 水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
- 使ってはならない消火剤 : 棒状放水
- 特有の消火方法 : 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
- 消防を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

【6. 漏出時の措置】

- ・ 人体に対する注意事項 : 関係者以外の立ち入りを禁止する。
 保護具及び緊急時措置 : 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
- ・ 環境に対する注意事項 : 河川、水路や下水に流れ込ませないように注意すること。
- ・ 封じ込め及び淨化の方法／機材 : おがくず、ウェス、砂等に吸収させて密閉できる空容器に回収する。
 封じ込め及び淨化方法・機材 : 危険でなければ漏れを止める。
 二次災害防止策 : 着火源を取り除くと共に換気を行う。

- ・二次災害の防止策

すべての発火源や可燃性物質を速やかに取り除く。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い

- ・技術的対策

：「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- ・局所排気／全体換気

：「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
- ・接触回避

：データなし
- ・安全取扱注意事項

：使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
接触、吸入又は飲み込まないこと。
漏洩防止のため、容器を転倒、落下、衝撃を加えないこと。

保管

- ・技術的対策

：保管場所には危険・有害物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な照明及び換気の設備を設ける。
- ・保管条件

：直射日光を避けて保管する。
- ・容器包装材料

：データなし

【8. ばく露防止及び保護措置】

管理濃度

： 設定されていない。

許容濃度

：

成分	化学式	日本産業衛生学会 (2024年版) 許容濃度 mg/m ³	ACGIH (2021年版) 許容濃度 TLV-TWA mg/m ³
ウレタンジメタクリレート	C ₂₂ H ₃₆ N ₂ O ₈	—	—
トリエチレングリコールジメタクリレート	C ₁₄ H ₂₂ O ₆	—	—
メタクリル酸 2-(ジメチルアミノ)エチル	C ₈ H ₁₅ NO ₂	—	—
カンファーキノン	C ₁₀ H ₁₄ O ₂	—	—

設備対策

： 局所排気装置、手洗い・洗顔設備、安全シャワー、洗眼器等

保護具

- ・呼吸器の保護具

： 粉じんが発生する場合、必要に応じて保護マスクや呼吸用保護具を着用する。
- ・手の保護具

： 適切な保護手袋を着用すること。

- ・眼の保護具 : 適切な保護眼鏡、顔面保護具を着用すること。
 - ・皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用すること。
 - 衛生対策 : 取扱い後はよく手を洗うこと。
-

【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状態、形状、色など

- ・物理状態 : 液体
 - ・色 : データなし
 - ・臭い : データなし
 - ・揮発性 : 液成分がわずかに揮発する
 - ・融点/凝固点 : データなし
 - ・沸点又は初留点及び沸
点範囲 : データなし
 - ・可燃性 : データなし
 - ・爆発下限界及び上限界 : データなし
 - ・引火点 : データなし
 - ・自然発火点 : データなし
 - ・分解温度 : データなし
 - ・pH : データなし
 - ・動粘性率 : データなし
 - ・溶解度 : データなし
 - ・n-オクタノール/水分配
係数 : データなし
 - ・蒸気圧 : データなし
 - ・密度及び/又は相対密度 : データなし
 - ・相対ガス密度 : データなし
 - ・粒子特性 : データなし
-

【10. 安定性及び反応性】

- 安定性・反応性 : 通常の条件では安定である。
 - 危険有害反応の可能性 : 通常の条件では危険有害な反応は起こらない。
 - 避けるべき条件 : データなし
 - 混触危険物質 : データなし
 - 危険有害な分解生成物 : データなし
-

【11. 有害性情報】

- 急性毒性 : 経口／データなし
経皮／データなし
吸入／データなし
- 皮膚腐食性/刺激性 : データなし
- 眼に対する重篤な
損傷性／刺激性 : データなし

呼吸器感作性または皮膚感作性	: ウレタンジメタクリレートが区分1であり、1.0%以上含まれているため、区分1とした。
生殖細胞変異原生	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性	
単回ばく露	: データなし
反復ばく露	: データなし
誤えん有害性	: データなし

【12. 環境影響情報】

生態毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

【13. 廃棄上の注意】

環境上望ましい廃棄又はリサイクルに関する情報

- ・残余廃棄物 : 本製品を廃棄する場合は、内容を明記して公認の産業廃棄物処理業者に委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。
- ・汚染容器及び包装 : 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

【14. 輸送上の注意】

国際規制

- ・海上規制 : 該当しない
- ・航空輸送 : 該当しない
- ・国連分類 : 該当しない

国内規制

- ・陸上輸送 : 該当しない
- ・海上輸送 : 該当しない
- ・航空輸送 : 該当しない

安全対策

- : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れがないことを確認する。
転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

【15. 適用法令】

労働安全衛生法	: 該当しない
化学物質管理促進法	: 該当しない
(PRTR 法)	:

特定化学物質の環境への : 該当しない

排出量の把握等及び管理

の改善の促進に関する法

律

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

大気汚染防止法 : 該当しない

船舶安全法 : 該当しない

航空法 : 該当しない

港則法 : 該当しない

じん肺法 : 該当しない

【16. その他の情報】

注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであり特別の取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施してください。取扱説明書は、使用者がいつでも閲覧できるようにし、本製品の使用中止、廃棄するまで大切に保管してください。

また記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。

【参考文献】

- ・(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE) ホームページ
- ・職場の安全サイト ホームページ
- ・日本産業衛生学会 許容濃度の勧告 (2024 年度)
- ・ACGIH-TLVs and BEIs (2021)

【改訂履歴】

- | | | | | |
|----|--------|------|------|------------------------------|
| 00 | 2013 年 | 3 月 | 28 日 | 初版 |
| 01 | 2013 年 | 6 月 | 7 日 | |
| 02 | 2017 年 | 11 月 | 27 日 | 社名変更、全体的な見直し |
| 03 | 2025 年 | 5 月 | 30 日 | JIS Z 7252 : 2019 への対応のための改訂 |